

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線42361  
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

### リコール届出一覧表

リコール届出日：令和3年3月2日

リコール届出番号	4901	リコール開始日	令和3年3月3日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	車載式故障診断装置（エンジンコントロールユニット）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンコントロールユニットにおいて、車載式故障診断装置の制御プログラムが不適切なため、大気圧センサの故障を検知できないことがある。そのため、保安基準第31条（車載式故障診断装置の基準）に適合しないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、車載式故障診断装置の制御プログラムを対策プログラムに書き換える。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールで通知する。</li> <li>・自動車特定整備事業者等：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・弊社のインターネットホームページに掲載する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	8BL-RN65J	「YZF-R1」	RN65J-000312～RN65J-000683 令和2年6月16日～令和3年2月10日	313 台	
		「YZF-R1M」	RN65J-000301～RN65J-000462 令和2年6月16日～令和2年7月27日	70 台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和2年6月16日～令和3年2月10日	(計383台)	

(備考) リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。